

記入例

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

申請日（西暦） 2024年〇月〇日

（あて先）八尾市長

※各枠内におさまるよう記入

申請者	郵便番号	581-0006	
	住所	八尾市清水町0-0-0	
	電話番号	072-000-0000	
	会社名又は屋号 <small>（法人又は個人事業主のいずれかにチェック）</small>	〇〇〇〇株式会社	
	代表者名	代表取締役 経済 一郎	個人事業主 <input type="checkbox"/>

押印不要

私は、令和6年能登半島地震（注1）の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

※2(イ)の売上高の月を記入

1 事業開始年月日（西暦） 2005年〇月〇日

2024年〇月

2 売上高等

※少数点第2位以下切捨

(イ) 最近1か月間の売上高等

減少率	$\frac{B-A}{B} \times 100$	48.4	%
A	災害時の発生における最近1か月間の売上高等	1,700,000	円
B	Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等	3,300,000	円

(ロ) 最近3か月間の売上高等実績見込み

減少率	$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$	63.7	%
C	Aの期間後2か月間の見込み売上高等	2,000,000	円
D	Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等	6,900,000	円

※数字のみ記入
○ 2,000,000
* 2,000千円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

（注1） _____ には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 八尾市長 山本 桂右

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

申請日(西暦) 2024年〇月〇日

(あて先) 八尾市長

※各枠内におさまるよう記入

申請者	郵便番号	581-0006	
	住所	八尾市清水町0-0-0	
	電話番号	072-000-0000	
	会社名又は屋号 (法人又は個人事業主のいずれかにチェック)	〇〇〇〇株式会社	
	代表者名	代表取締役 経済 一郎	個人事業主 <input type="checkbox"/>

押印不要

私は、令和6年能登半島地震(注1)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

※2(イ)の売上高の月を記入

1 事業開始年月日(西暦)	2005年〇月〇日	2024年〇月
---------------	-----------	---------

2 売上高等			
(イ) 最近1か月間の売上高等			
減少率	$\frac{B-A}{B} \times 100$	48.4	%
A	災害時の発生における最近1か月間の売上高等	1,700,000	円
B	Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等	3,300,000	円
(ロ) 最近3か月間の売上高等実績見込み			
減少率	$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$	63.7	%
C	Aの期間後2か月間の見込み売上高等	2,000,000	円
D	Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等	6,900,000	円

※少数点第2位以下切捨

※数字のみ記入
○ 2,000,000
* 2,000千円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由	
---------------------------	--

(注1) _____には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第 号
 令和 年 月 日
 申請のとおり相違ないことを認定します。
 (注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで